



ま とく れい こう 磨徳励行

自ら考え
進んで行動し
学び続ける
『キラリと光る励徳っ子』



今年もすでに3週間！1日1日を大切に
第36号
R6.1.19発行
文責 永田 功臣

『ようこそ先輩！』 酒井姉妹（涌井出身）

15日（月）に、今年度も『ようこそ先輩』を実施しました。今回の先輩は、看護師の岩見彩純さんとカメラマンを目指している酒井夕妃さんの姉妹でした。

今年も大切にしている「命、夢、ふるさと」ですが、その項目に沿って2人からお話していただきました。



「ふるさと」については、小学校の頃の自然体験の思い出や地域での人と人とのつながり、季節ごとの風景のすばらしさ等を挙げられました。当時の学校のことについて、子どもたちからたくさんの質問があり、給食、委員会、クラブ活動、昼休みの遊び等、ていねいに答えていただきました。「夢」については、興味を持ったことに対して、少しでも行動し継続することと、自分を見つめ、やりがいや楽しさを見つけることの大切さを教えていただきました。また、「命」については、看護師として生と死の場面に立ち会って感じられたことをもとに、周りから愛されている自分を大事にしてほしいと訴えられました。

とても具体的で、身近ないいお話ばかりで、子どもたちも真剣に聞き入っていました。これからの生活や学習にぜひ生かしてほしいと思います。



お知らせ



ニュース等で話題となっているメジャーリーガーの大谷翔平選手から贈られたグローブが「野球しようぜ」のメッセージ付きで本校にも今週届きました。みんなで活用していきたいと思います。

☆はうかう☆

～卒業・進級に向けて～

「三学期の過ごし方」
六年 北島 秀都

あと少しで中学生。今は、だいちちゃんやそうしくんたちと会えるといううきうきした気持ちと、用小的人と幼稚園の時みたいに仲良くなれるのかなという心配があります。

この三学期、今までよりも委員会に取り組むことをがんばります。給食集会があるので、スライド作りなどに取り組み、中学校の委員会でも生かせるようにしたいです。

得意になりたいことは、百人一首です。去年はひなちゃんに負けたので、今年は一回目と二回目は勝ちたいです。まだ、完全には覚えていないので、もっと覚えることをがんばりたいです。

小学校での残りの日が少なくなってきたので、もっと全校遊びなどを計画して、みんなと楽しい思い出を作りたいです。（国語の作文より抜粋）

追加分 ～今年目標を数字で表すと～

谷澤 樹希：[6] てつぼうのれんぞく前まわりで6かいより多くまわりたい

『がん教育』を実施しました

16日（火）に熊本南病院の長倉祥一院長先生を講師にお招きして、5・6年生に『がん教育』を行いました。がんのしくみ、がんの原因など基本的な部分を押さえられた後、検診を受けて、早期発見することの大切さを呼びかけられました。平均寿命が長くなるにつれ、がんでの死亡率も高くなってきています。

子どもたちからがんについての話があるかもしれません。みんなで検診への意識を高めていきましょう。

もっとサイエンス



幾分寒くはなっていますが、今年の冬は暖かい冬のようなです。昨年末、雪が降りましたが、手袋に落ちてくる雪の結晶がとてもきれいで思わず見入ってしまいました。それにしても、雪の結晶はなぜ六角形をしているのでしょうか。ちょっと調べたくなります。

雪のもとには水です。その水を作っている酸素と水素の粒の並び方が、六角形だと安定するというのが簡単な説明になります。もう少し、観察したり調べたりしてみたいですね。そこが大切です。